

令和5年度

保育所(園)公開保育報告書

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

目 次

令和5年度公開保育開催要綱	1
---------------	---

実施報告（開催日順）

◇【松阪多気地域】松阪市 若草保育園	3
--------------------	---

◇【鈴亀地域】鈴鹿市 ひばり保育園	13
-------------------	----

◇【津地域】津市 香良洲浜っ子幼児園	21
--------------------	----

◇【伊勢志摩地域】伊勢市 豊浜西保育所	27
---------------------	----

◇【三四地域】四日市市 あがたが丘保育園	35
----------------------	----

年度別公開保育所（園）一覧	45
---------------	----

令和5年度 公開保育開催要綱

1 趣 旨

三重県・三重県社会福祉協議会が、市町の協力を得て「公開保育」は始まりました。

公開保育は、保育士同士が専門的知識・技術を習得し相互理解を深める場であり、またそれぞれ個性を持った保育所(園)・認定こども園同士がネットワークを構築し、互いのノウハウが利用できるシステムづくりをめざし、もって魅力ある保育所(園)・認定こども園づくりを目的として実施するものです。

2 主 催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

3 開催方法

(1)開催場所

対象は保育所(園)、認定こども園(以下「保育所等」という。)とし、本年度は5か所を指定し実施する。

(2)実施内容

保育所等の様子を見学することを主とし併せて全体会を開催する。

ただし、公開保育実施にあたって乳幼児に負担のかからないよう配慮する。

(3)参加

① 三重県内の保育所に所属する保育士等が参加できる。

② 参加人数については、開催所(園)の都合(園児数等)により設定する。

③ 申込が多数あり、開催保育所等において受入の上限を超過した場合は、開催市町以外の申込者を優先して参加を受け入れる。

(4)参加申込方法

開催案内とともに送付する参加申込書へ必要事項を記入し、FAX 又は郵送にて県社協へ申し込む。

4 開催日程

詳細が決まり次第、開催案内を保育所等へ送付し、参加申込を県社協にて受付ける。

5 日程のモデル ※今年度につきましては、半日での実施のみとする。

(半日実施の場合)

9:00 受付

9:30 公開保育開始(見学)

11:00 意見交換・質疑応答

－挨拶(主催者・所(園)長)

－開催所(園)スタッフの紹介

－当日の保育内容の説明

－意見交換・質疑応答

12:00 閉会

6 資料等

(1)公開保育所等において、下記事項の内容をふまえた開催資料を作成する。

- ① 日程
- ② 開催所(園)の概要と保育目標
- ③ 保育指導計画(各クラス別)日案
- ④ 給食献立表、月間献立表等

(2)公開保育所等は、作成資料を実施日2週間前までに県社協まで5部送付するものとし、当日は参加者分用意する。

7 報告

開催保育所等は、当日の様子を記録したうえ報告書を作成し、公開保育終了後1か月をめぐりに、県社協へメールにて提出するものとする。ただし、報告書に関しては次の各号に留意するものとする。

・Word で作成し、全体文字数を 5,000 字以内でまとめること。

8 その他

(1)当日の受付

今年度については、当日に県社協職員が参加者名簿と領収書(参加費 2,000 円)を持参し、参加者名簿により県社協職員で受付業務を行うものとする。

(2)駐車場係等について

駐車場係や案内係等は必要があれば、開催保育所等が手配するものとする。

実施報告

【松阪多気地域】松阪市

松阪市立若草保育園

開催日 令和5年9月6日(水)

公開保育要項

- 1、開催年月日 令和5年9月6日(水)
 2、開催場所 松阪市大黒田町 935 番地
 松阪市立若草保育園

3、スケジュール

	9:20～	9:35～	11:00～12:00
日程	受付	公開保育	全体会
場所	遊戯室前テラス	各保育室、園庭	遊戯室

4、公開保育テーマ 『一人ひとりを大切にする保育』

～ あなたのすてきなところはね ～

《めざす子ども像》

自分やなかまを大切にし、生き生きと遊べる子ども

《保育目標》

- 健康でしなやかなからだを育てる
- なかまと生活する中で基本的な生活習慣を身につける
- なかまとともに考えたり、力を合わせたり、
主体的に生活をつくり出す力を育てる
- なかまとともにいろいろな経験を通し、豊かな感性を育てる

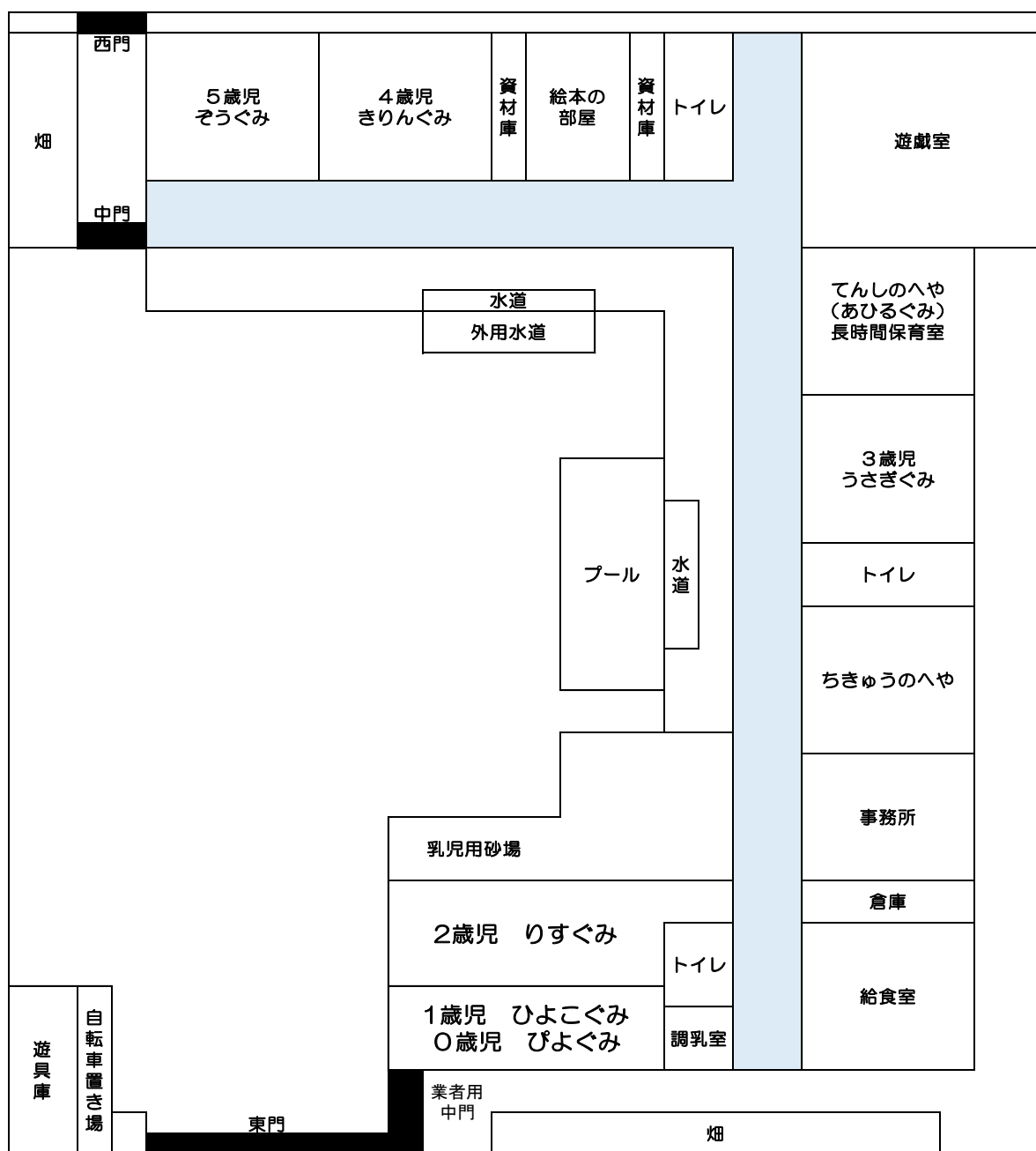
クラス編成及び職員

年齢	クラス名	人数	職員数	担当	職員数
5歳児	ぞう	22人	2人	長時間保育担当保育士	1人
4歳児	きりん	19人	2人	通訳人	1人
3歳児	うさぎ	15人	2人	労務員(調理員)通訳人	2人
2歳児	りす	9人	2人	事務員	1人
1歳児	ひよこ	4人	1人	副園長	1人
0歳児	ぴよ	3人	1人	園長	1人
フリー保育士			2人		

施設の概要

名称 松阪市立若草保育園
 所在地 松阪市大黒田町935番地
 定員 130名
 敷地面積 2,012.00 m²
 築面積 764.22 m²
 構造 鉄骨造平屋建
 建築年度 昭和 50 年

園舎平面図





卒園をしても一緒にお祝いをしているよ…と言う気持ちを込めて、昨年度の年長児が卒園記念に作成してくれた「おめでとう」の旗も一緒にお祝いしています。

～ はぴねす ～

日々の保育の中で、「あなたのことが大事」「ありのままのあなたを受け入れるよ」「一人ひとり、それぞれにいいところがある」というメッセージをたくさん伝え合い、なかまづくりをしています。そんな取り組みのひとつが、保育園のみんなで祝う月々の誕生会「はぴねす」です。自分はかけがえのない存在であると感じられることを大切にしています。この様なかわりの積み重ねが「自分のことが大好き」「自分の居場所はここにある」「自分は必要とされている」という気持ちに繋がっていきます。

令和5年度 はぴねす			
月	絵本から	内容	方法
4	ようちえんいやや	いっぱい気持ちをだしていいんだよ	パワーポイント
5	だいすき ぎゅっぎゅっぎゅっ	あなたのことがだいすき	誕生会紹介
6	たまごにいちちゃん	まだまだいっぱい甘えたいよ	職員劇
7	おへそのあな	おへそのあなから 見える見える…なにが見える？	パワーポイント
8	へそのお	お母さんとお腹の中でどうやって つながっていたのかな？	へその緒 職員劇
9	あなたのすてきなところはね	あなたはあなたのままでいいよ	写真
10	あなたのすてきなところはね～パート2～	運動会楽しかったね “かっこいいな” ってずっと見ていたよ	運動会ごっこ
11	かみさまからのおくりもの	みんな違ってみんないい みんな違ってあたりまえ	大型絵本利用
12	あなたのすてきなところはね～パート3～	おたのしみ会ドキドキ楽しかったね 真似してやってみたいな	お楽しみ会ごっこ
1	うまれてきてくれてありがとう	生まれてきてくれてありがとう	職員劇
2	なまえはなあに	いっぱい思いがこもってる… 自分のたいせつな名前	職員劇
3	おおきくなるっていうことは	みんなみんな大きくなったね 進級、卒園が楽しみにできるように…	写真

若草保育園公開保育 全体会

1、三重県社会福祉協議会 部長挨拶

2、松阪市こども局こども未来課 課長挨拶

3、若草保育園 より

松阪市の公立保育園、こども園、小規模保育事業所も含め21園がここ10年程、このテーマ「一人ひとりを大切にする保育」をもとに年齢別会合など取り組んできている。物的環境、人的環境、保育者の感性も大切にし、保育者の見方、かかわり方を振り返り保育している。

3. 全体会

◎感想

- ・手作りの玩具が多く、環境もすてきで、温かさを感じた。
- ・保育室の花や生きもの等、子どもたちの目の高さに設置されていて、見やすいなど感じた。
- ・温かい雰囲気の中で、子どもたちを見守っていると感じた。

◎質疑応答

*「はびねす」の取組から

Q:誕生日会や一人ひとりの誕生表を大切にしている印象をもった。各保育室に飾ってある誕生日表は毎年作っているのか。また、年長児は生まれた時のことが書かれているが、毎年されているのか。

A:“一人ひとりを大切にする保育”ということから、職員間で振り返り、毎年作成している。

5歳児は、保護者から子どもが誕生するまでや産まれてからの気持ちをメッセージにもらい誕生表に入れている。昨年度は名前の由来を入れてもらった。保護者からのメッセージを誕生会で紹介し、一人ひとりが大切にされていると感じる一つの取組にしている。メッセージは、家庭の状況を把握して考え、必ずしも入れているわけではないが、ここ2～3年はメッセージを入れている。今年は日本語のみだが、外国籍の子どもがいたときは、英語やタガログ語などの言葉でメッセージをもらうこともある。乳児クラスでは、壁がないクラスがあることや誕生表を手にとって触れたいという思いから、誕生表をどう作成していくか見直しをした。絵本「もいもい」や音の鳴る玩具が好きなのでそれを誕生表にできないかと考え、今までは飾るだけで終わっていた誕生表を手にとって遊べるようにと、0、1歳児クラスは誕生表とともに顔写真をつけた音の鳴る玩具も作った。2歳児も持って遊んだり、家に持ち帰ったり、大切にしている姿がある。

Q:自園の誕生日会の司会2名の保育者がいて、子どもたちと他の職員は座って見ている状態なので、「はびねす」のダンスタイムは司会以外の先生も出てきて楽しそうな雰囲気だった。

A:ダンスタイムで手を繋いで回ることがコロナ禍でできなかったが、コロナが明けて手を繋ぐことができるようになり、それを求める子も多い。誕生月の子が前に出てきやすいような雰囲気や曲の間奏を作っている。

Q:自園では、遊戯室に集まるとき、自分のクラスの椅子を移動させているが、若草保育園の子どもたちが座っていた丸型の椅子はどう用意しているのか。

A:コロナ禍ということもあり、3年は遊戯室に集まらず、園庭で行っていた。軽さもあり、丈夫で外でも使え、洗えるためコロナ対策としても使っていた。部屋や園庭、廊下等どこでも使えて好きな時に好きなところで座っている。2歳児は牛乳パックに布を貼ったもので小さく座りやすいものを用意している。

Q:“はびねす”のときに一人の女の子が兄のところへ行ったとき、担任が「戻っておいで」と言わず、その場に「座ろうか」と言葉がけをしていた。『自分の好きなところへ行っていいんだ』『自分のクラスじゃなくてもいいよ』というかかわりがとてもすてきだと感じた。

A:0,1歳児はみんな上のクラスに兄や姉がいる子が多く、コロナが明けて遊戯室などで触れ合えるようになったり、5歳児クラスの部屋で昼寝をしたり、4歳児クラスへ登園したり、午前のおやつになったら迎えに行ったりと乳児と幼児がかかわることがとても多い。

*その他の保育環境から

Q:1,2歳児が遊んでいた“ちきゅうのへや”は保育室の外に出て、気分転換になったり、雨の日でも遊べたりできるのでいいなと感じた。

A:昨年までは2歳児が18名～24名が使っていた保育室だったが、令和7年3月で閉園になるため、新入児の入園も制限されていることから、園児数が減ってきている。そのため、空部屋の利用方法を考え、環境を見直した。体を動かしたいという発達の保障、昼寝から早めに起きた子や登園しにくかった子、どのクラスの子もからだを動かして遊べる部屋が作りたいという、保育者の声も大きかった。よく利用し、年齢によって使う玩具を変えている。実際、0歳児が午前睡をすることから、午後“ちきゅうのへや”で過ごし、0,1歳児の遊びの時間と寝る時間を確保することができた。園舎の構造はかえることはできないが、保育環境はそのときの園の子どもの姿、人数によってできることをすることが大切ではないか。

Q:センスが良く、天井からの吊り下げであるものや、緑が多く、水玉で統一されていて素敵だった。また、しきりがきちんとしていてコーナーで遊びやすく、部屋が広く感じた。幼児クラスの押し入れの下が入れるようになっていて落ち着けるなど感じた。

A:48年経っていて押し入れの戸をはずして使ったり、補強してあるところがあったりするが「こういう部屋、こういう場所」だから出来ないではなく、この環境をどう工夫したらいいか考え構成している。布団用の棚も向きを変え、遊んだり隠れたりできる場所になっている。環境や保育の見直しは普段からしっかりできるといいと思った。

Q:0～2歳児の部屋にあった帽子の横のかばんは何か。

A:赤ちゃん人形の抱っこ紐がわりのもの。登園するときに家の玩具をだいじそうに持ってくる子が保護者と離れにくかったこともあり、一日園で預かったことがきっかけで、作るのが得意な職員に得意分野を活かしてもらい、手作りをした。昔ながらのおんぶ紐とかではなく、前で出来る抱っこ紐のようなイメージであったが、子どもたちは人形以外のものを入れ楽しんでいて、人数分用意した。

Q:コーナーづくりが素敵で遊びやすい環境だと感じた。花や生き物なども子どもたちの見える高さにおいてあるが、みんなで世話をしているのか。

A:4歳児は入り口に生き物が並んでいて、初めは通り道なのでぶつかることもあったが、目に入る場所でもあったので「げんき?」「おなかすいたかな?」「そうじしよか」とだんだんと気にかける声が増えてきた。慣れてくるといるのが当たり前になっていたが保育者が気かけると気にする様子があり、生き物は2歳児クラスの時から持ち上がってきているのでとても大切にしている。

Q:雨のため室内での充実したあそびを見せてもらったが園庭ではどんなことをしているのか。

A:園庭ではそれぞれ好きなことをして遊んでいる。鉄棒や縄跳び、砂場で山を作りや、しっぽとりや氷おに等、誘って遊んでいる。

去年の5歳児に教わり、“おたすけしっぽとり”が続いている。

ルールは、みんながしっぽをつけ、2つのチームで始めている。しっぽをとられると自分のチーム(場所)に戻る。同じチームの仲間が相手のしっぽを取って、それを持ってきてもらい付いたら復活できるおたすけしっぽとりは好きな子が、プールが苦手だったことから、プールの中でしてこともある。自分たちですずらんテープを三つ編みし、洗濯ばさみをつけたものを使っている。

Q:あたたかい雰囲気印象的だった。戸外遊びも見たかったが、ゆったりした室内遊びを見ることができた。“てんしのへや”に積み木がたくさんあるが、どんなものがあるのか。

A:“てんしのへや”は以前、3歳児保育室であったが、今は長時間保育としても利用し、日中も使用している。作ったものをそのまま置いておける状況になっていて、期待感を持って、次に楽しめるようにしている。

各保育室に種類別に積み木を置いていたが、量があることで遊びが展開できると考え、保育園中の積み木を集めてある。積み木のスペースと電車(線路が繋げたまま)で遊べるスペース、ままごとのスペースに分けている。

Q:5歳児クラスが歌を歌うときに椅子に座っていたが意図はあるのか。

A:楽しく歌いたいという思いから、必ず立って歌わないといけないということではなく、立っているときもあれば、ピアノの横へ行くときもあったり、座って歌ったりといろんな歌い方をしている。

4. 若草保育園 より

公開保育が決まったのは去年の秋頃で自分たちの保育を見直すきっかけになった。公開保育だからではなく、日頃のそのままの保育がみてもらえればいいと思い今日の日を迎えた。資料作りなどいろいろなことが勉強になり保育の振り返りができ、気づいたことを今後、保育に活かしていきたい。

実施報告

【鈴亀地域】鈴鹿市

社会福祉法人誠鈴福社会
ひばり保育園

開催日 令和5年9月15日(金)

～公開保育要項～

開催日　：令和5年9月15日（金）

開催場所：ひばり保育園

鈴鹿市岸岡町雲雀山2707-174

<スケジュール>

9：15　9：30

11：00

11：45

受付	公開保育	全大会	閉会
----	------	-----	----

開催テーマ

～あそびの中から育つもの～

【施設の概要】

名 称 社会福祉法人 誠鈴福社会 ひばり保育園
 所 在 地 三重県鈴鹿市岸岡町雲雀山2707-174
 電話番号 059-386-7982
 定 員 70名
 沿 革 昭和54年4月1日開園

保育理念

こども一人ひとりを大切にし、保護者の気持ちに寄り添い地域に開かれた

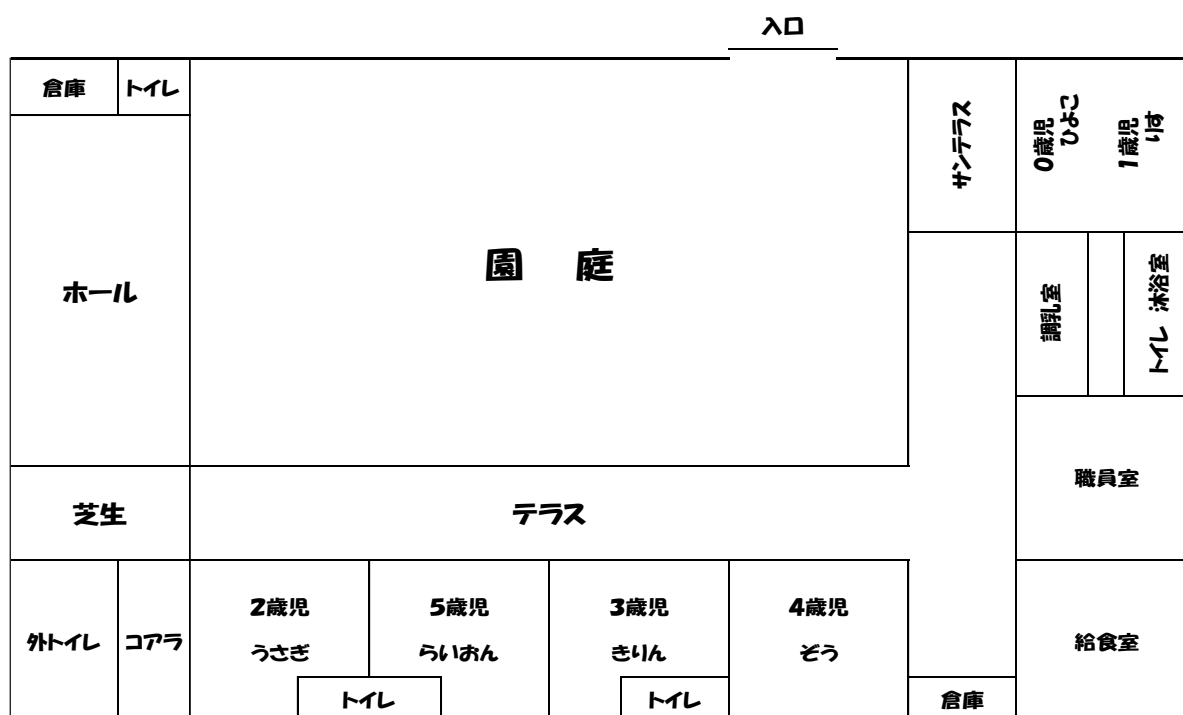
施設をめざします

保育目標

自分で考え、自分で行動できる子を育てます

保育方針

一人ひとりの思いを大切にし、成長を見守り援助します



～園の紹介～

ひばり保育園では、岸岡山をはじめ園をとりまく緑豊かな環境のもと、元気いっぱいの保育者による家庭的で温かい触れ合いと子ども同士の交流を通して子どもらしさを十分に引き出せるよう心掛けています。

また日常の保育で毎日乾布摩擦（夏期は冷水摩擦）をし、血流を上昇させ風邪をひきにくくする為に取り入れ、健康的な身体を作り五感を育むよう夏期のみ裸足保育を取り入れています。

未満児クラスでは、一人ひとりの成長に合わせた保育を心掛け、『できた』喜びを共に感じられるよう配慮しています。

0・1歳児クラスでは、トイレトレーニングが進みやすいよう、布おむつで過ごし、排泄した時の不快感を知り、排泄したくなった時に事前にアピールできるよう取り組んでいます。

以上児クラスは、縦割りで過ごす時間を取り入れ、大きい子が小さい子のお世話をしたり、小さい子が大きい子に親しみを持って関わられるよう年齢の枠を越えて共に学び合い、成長していけるよう取り組んでいます。また月に1回『あそぼう会』を開き、異年齢児が関わりを深めるゲームを取り入れています。

クラス編成及び職員

園長		玉分 征子			
事務長		中村 浩司			
主任保育士		熊谷 里香			
クラス		園児数	職員数	職員氏名	カラー帽子
ひよこ・りす組	0歳児	4	2	青山 さおり 片山 咲児 井口 志歩	赤
	1歳児	12	3	渡辺 梨瑚 (フリー保育士)	青
うさぎ組	2歳児	11	2	加藤 昌代 森田 まき	黄
きりん組	3歳児	13	3	松下 朋恵 小川 久美子 大田 志保	緑
ぞう組	4歳児	14	2	安田 芽以 小長谷 直美	紫
らいおん組	5歳児	12	2	渡邊 百恵 菅野 啓子	黄緑
フリー保育士	4				
調理員	3				
事務員	1				

ひばり保育園公開保育 全体会

1. 三重県社会福祉協議会 挨拶

2. 園長挨拶

3. 事務長挨拶

4. 主任より全体説明

公開保育受けさせて頂くにあたって、どの時期のどのような保育を見て頂く事が良いのか職員で話し合いました。一年のうちで子どもたちが一番、無邪気に園庭中を走り回り、全身を使ってあそぶことができるのは泥んこあそびではないかということで、本日泥んこあそびを主とした保育内容で見せて頂きました。

保育園だからこそできる全身泥だらけは子どもたちはもちろん、共にあそんでいく保育者から見てもとても微笑ましい姿です。小さい子は最初、泥に触れることを嫌がる子も多かったのですが、あそぶ回数が増えるにつれ、自ら泥の感触を味わい、保育者と共に山や団子を作ったり、また水溜りに入ってジャンプしたりなど楽しめるようになってきました。

大きい子は、友だちと一緒に大きな水溜りから、どのようにあそびが発展できるか話し合ったり、異年齢児の子たちと関わりを持ちながらあそびを楽しんでいます。シャワーを浴びる時には水着を脱いで、タライに入れ「お洗濯するわ!」と言い、綺麗になるまで洗う子も見られます。

本日のテーマは『あそびの中から育つもの』としてあげさせていただきました。あそびの中から多くの事を学ぶ子どもたちの”笑顔”と”輝き”を大切にして日々の保育を心掛けています。

5. 本日の活動について

≪0.1歳児 ひよこ・りす組≫

おやつ頃からテラスに数人の方が見ていた様子を気にしていた子もいましたが、少し距離があった為か泣く子はおらず保育者や他児と会話を楽しみながら過ごすことができましたので普段の様子を見てもらえました。

また、おやつ後に泥んこあそびを予定していましたが園庭での運動あそびが思ってい

たよりも長く、絵本を読みながら園庭が空くのを待った為、泥んこあそびの時間が短く、それぞれが好きなあそびを楽しみ始めた頃に片付けとなってしまいました。予定通りにいかない際、臨機応変に時間の使い方を工夫していく大切さを感じました。

《 2歳児 うさぎ組 》

パズルや手作り玩具で集中してあそぶ事が増え、友だちが使っている玩具を貸して欲しい時は保育者や友だちに「貸して」と伝える事ができるようになってきました。泥んこあそびでは、友だちと一緒に「お風呂作ろう！」から始まり、協力して作る楽しさを味わえるようにしていきました。お風呂が完成した後もりす組の子たちを呼んで一緒にあそびを楽しみました。

《 3歳児 きりん組 》

普段の環境とは違った為、数名は戸惑う姿も見られましたが、スカーフあそびでは、花を作ってから、ちょうちょに見立ててあそぶと子どもたちもイメージを持ちやすくなり、頭にスカーフを被ったりちょうちょの飛び方を変えたりなどあそびが発展していきました。

椅子取りゲームでは、椅子に座れなかった悔しさが表れ、次また頑張ろうという気持ちになり、2回戦も取り組めていました。

泥んこあそびでは、年長児のあそびの中に入り、一緒に楽しんだり、同じクラスの子同士で楽しむ様子が見られました。

《 4歳児 ぞう組 》

見慣れない人が通る度に、ソワソワして周りを見渡していましたが、時間が過ぎると共に慣れていき、普段の活動に取り組めました。

運動あそびでは、跳び箱をする前にどのように跳ぶのか思い出す場を設けるとそれぞれ正確に答える事ができました。また、上手く跳び越える事が出来ず、保育者の顔を見る子もいた為、「もう一回する？」と声を掛け納得のいく終わり方ができるように関わる事ができました。

朝の会の歌では、歌う歌詞に迷わないように、1・2・3番の歌詞は何だったか問うと、スムーズに答える子が多く、元気良く歌を歌う事ができました。

泥んこあそびでは、年長児を中心に砂場から園庭まで道を掘り、繋げて完成すると皆で喜び、砂場の温泉に水を運んで流れる様子を見たり、温泉に入ったりして楽しみました。

≪ 5歳児 らいおん組 ≫

見慣れない人がいた事で、活動に参加出来ない子もいましたが、ほとんどの子が「かっこいい所見せる！」という気持ちで意欲的に取り組む姿が見られました。時間に合わせてゲームや絵本の時間を設け、保育者の声掛けに合わせてスムーズに活動準備ができていました。

泥んこあそびでは、砂場の枠から水が流れ出る事を発見し、「繋げよう！！」という声で、皆が道を掘ったり水を運んだりと協力する姿が見られました。年長児の「こうしよう！」というあそびの発展や提案がたくさん見られた為、保育者は「これはどうする？」「こっちは〇〇したらいい？」と尋ねるようにし、子どもの発案を大切にしていると、「水運ぶ係と掘る係で分かれたらもっと早いかな？」という意見が出始め、「じゃあ僕〇〇する！」と役割分担をしながら楽しめました。

6. 感想及び質疑応答

Q. 体操は全クラス同じ体操をしていますか？

A. 全クラス同じ体操ですが、小さい子も楽しめるよう、遊戯の曲を取り入れていています。今日はラジオ体操をしました。

Q. 布オムツは園で洗濯をしていますか？また全員同じ布オムツ・ヒップマットを使用していますか？布オムツは何歳が使用していますか？

A. 園で洗濯しており、全員同じ物を使用しています。ヒップマットは体調を見て使い分けをしています。布オムツは0. 1歳児が使用しています。

Q. 点あそびの経緯は？

A. 集中力や想像力が養えるようにしています。

着替え時、男女別は良いと思いました。年長児になると、恥ずかしいと思う気持ちが出てくるので、うちの園でも取り入れていきたいです。

実施報告

【津地域】津市

津市立香良洲浜っ子幼児園

開催日 令和5年10月24日(火)

香良洲浜っ子幼兒園 公開保育 全体会記録

【開催日時】

令和5年10月24日（火）

9：30～11：00 公開保育

11：05～12：00 全体会

【開催場所】

津市立香良洲浜っ子幼兒園（幼保連携型認定こども園）

津市香良洲町5722番地

【開催園テーマ】

心豊かに、生きる力の基礎を育む

～多様な生活形態で過ごす乳幼児たちが共に育ち合うための

保育教諭の関わりと環境構成のあり方を考える～

【保育説明】

豊かな自然と広い園庭や園舎に恵まれた環境で、のびのび過ごす子どもたち。こども園ということで入所事由や保護者のニーズも様々。異なった生活の流れで過ごす子どもたちが安心・安全に過ごせるよう環境を整えてきた。外国につながる子、障碍特性を持つ子、様々な背景を持ち見相等関係機関と連携し継続的な支援を要する子なども多く在籍する。子どもの実態や心情を観察、保護者との連携を密にし、土台となる保育教諭との愛着・信頼関係を大切に、日々温かい保育を積み重ねてきた。子どもを理解するため実際の遊びや生活の場面を写真に切り取り、子どもの実態を共有し、『乳幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』をキーワードに話し合う研修方法を取り入れ検証したり、開公保育を実施したりしている。そして、目の前にいる子どもの興味や発達にあった環境を差し引きし、試行錯誤しながら整えている。

《0・1歳児》

指導案になかったが、マラカスをならし遊び出した子を真似し周りの子たちも一緒にならし始めたため音楽を流す。音楽に合わせて身体を揺らしたりマラカスを懸命に振ったりし盛り上がった。また、歩行や探索活動、サーキット遊びなど身体を動かしたり、ポットン落としや型はめパズルをじっくりと座ってそれぞれに遊びを楽しんだりする姿が見られた。

《2歳児》

友達の様子を見て一緒にやってみたり、並行遊びを楽しんだりする姿が見られる。秋の自然物を遊びに取り入れ、ままごとやピクニック遊びを楽しんだ。また、いつもと違う雰囲気戸惑う子どもいたが「むっくりくまさんしよー」と保育教諭を誘い、追いかけられたり隠れたりすることを楽しんでいた。自己主張が強くトラブルにつながることも多くあるが、子どもの思いを受け止め、仲立ちとなり周りとの関わり方を知らせている。

《3歳児》

制作遊びに意欲的、作りたいもののイメージが少しずつ出てきて、「ひもがほしい」「○色の紙がほしい」と思いを伝える姿がある。要求にすぐ応えられるよう、材料を豊富に用意している。保育教諭との関係を基盤とし、“友達と一緒に嬉しい”という子どもたちの思いを受け止め、友達と過ごすことがより心地良いものになるよう、温かい関わりを心掛けている。

《4歳児》

園庭の落ち葉やドングリを遊びに取り入れたり、掲示してある秋の絵本に興味を示したりする姿が見られる。落ち葉を着色、陽にかざし眺めたりする中で、「きれいだね」「穴が開いているところから光が出ているよ」と発見や驚きを口にする。子どもの眩きに共感し、より遊びを楽しめるように関わった。室内では回転ずし屋ごっこが続いている。昨日はテーブルが回転する形式だったが、新幹線が寿司を運ぶ店にしたいと箱積み木を使って工夫していた。すぐにアドバイスせず、子どもたちが考えを巡らせて遊びを進められるよう言葉を引き出したり一緒に考えたりした。

《5歳児》

園庭で採れたドングリを使い、コマ、やじろべえ、ハロウィンのお菓子などの制作を楽しんでいた。個々のアイデアを「それいいね!」と認めたり、周りの友達に知らせたりして自分で作った達成感を味わえるようにした。園庭では思い切り走り、夢中になり鬼ごっこやドッジボールを楽しむ姿があった。『今度こそ勝ちたい』と作戦会議をする姿も見られた。友達と思いを出し合い自分たちで遊びを進める充実感が感じられるよう、保育教諭は子ども達から出てくる様々な考えを聞き受け止め見守ったり、時にヒントを与えたりした。

【質疑応答・感想等】

- ◇ どのクラスも落ち着いていると感じた。保育教諭の声掛けも「待ってるよ～」など子ども達を焦らす言葉ではなく、子ども達が一つ一つのことに必要な時間をかけることができるようしていて、子どもの気持ちに寄り添った言葉掛けが大切だと感じ、自身も今後の保育の中で意識したいと思う。
- ◇ 職員が子ども達一人一人にしっかりと目配りしており、子ども達の行動の把握ができていたことが印象的だった。
- ◇ 2歳児は生活習慣を身につけていく時期だと思う。職員は身の回りのことを自分でしようとする姿や取り合いになった時に2歳児なりの子ども同士のやりとりの様子をじっくり見守っていた。危険を伴う時は止めることも必要だが、2歳児がどんなことを思っているのか、どんな言葉のやりとりをしているのか見守ることの大切さを学ぶことができた。
- ◇ 登園してきた子どもが、室内と戸外を自由に行き来している姿がみられた。園庭にも十分な職員配置がなされ、子ども達が安心して遊べる環境であることやテラスに制作遊びに必要な材料が用意されていて、子ども達がしたいと思った時に作りたいという思いがすぐに叶う環境が設定されていることも良いと思った。また、保育室とは別に、絵本コーナーやままごとコーナーが設定されていて、子どもたちが自由に出入りできる環境も良いと感じた。
- ◇ 子ども達が室内外問わず、のびのびと遊ぶ姿が印象的だった。

- ✧ 3歳児クラスでも自由に制作遊びができるように環境が設定されていた。自園でも、葉っぱを集めて自然物を使った制作遊びの環境設定などしていきたいと思う。また、保育室でも子ども達が自由に遊ぶことができるようなパズルなどの設定をしてゆったりと過ごせる環境を作りたい。
- ✧ 0、1歳児クラスでは、食事と遊びの場が分けられており、遊びのコーナーも段ボールなどで仕切り、それぞれの遊びを楽しむことができるよう工夫されていた。
- ✧ 園全体が自由な雰囲気、室内・戸外を自由に行き来して遊ぶことができる環境設定がされていた。教材や廃材が各部屋に置いてあり、子ども達が好きな時にすぐに使える環境が良い。自園でも取り入れていきたい。
- ✧ 園庭が広く自然豊か、子ども達が好きなあそびをのびのび遊ぶ姿が素敵だと思った。
- ✧ ハンカチ落としでは、人形を使うなど遊びの工夫の仕方が素敵だと思った。自身も実践したいと思う。
- ✧ 子ども達が自分からしたい、つくりたいと思える環境づくりがされている。自身も取り入れていきたい。
- ✧ 乳児も幼児も先生たちの声掛けや見守りがとても温かく、園全体の温かい雰囲気が感じられた。
- ✧ 香良洲浜っ子幼児園のめざす子ども像の中の『仲間とつながる子』を意識して3歳児の全体活動を見学した。ボールリレーでは、一人一人が顔を見合わせながらニコニコ楽しそうにする姿が印象的だった。また、活動に入れず保育室から出ていた子が戻ってきたときに保育教諭が「おかえり」と優しく声を掛ける姿から、このような関わりの様子を日々見ていることで子ども達も同じように優しく声を掛けることができる子に育っていくのだろうと思った。
- ✧ 手厚い職員配置に驚いた。
⇒保育教諭に加え、運営補助、特別支援教育支援員、看護師、保健師、通訳員などの配置がなされている。
- ✧ 様々なことがICT化され、保育システムを導入している幼稚園・保育園が増えているが、香良洲浜っ子幼児園での活用状況など詳しく知りたい。
⇒令和4年4月から津市の公立保育園・こども園25園で『はいチーズ！保育サポートシステム』を利用している。QRコードを利用して保護者に打刻をしていただき登降園管理をしたり、保護者から出欠、連絡の受け取りをしたりしている。
また、出欠表、午睡チェックに活用。献立・園だより・保健だよりなどは一斉メール配信をしている。(現在はクラスだよりや行事のお知らせは保護者の方に確実に読んでほしい、子どもの姿や保育者の思いをより詳しく知ってもらいたいという思いから紙ベースでも配布している。)合わせてドキュメンテーションを作成し子どもたちの眩みや写真を定期的に配信している。
- ✧ 誕生表に誕生の日付だけを掲示しているのはなぜか。津市内全園で統一しているのか。
⇒個人情報保護の観点から日にちのみを掲示している。自園で検討し実施しており、津市の統一見解ではない。
- ✧ 0・1歳児クラスに、ドングリや松ぼっくりが置いてあったが、それは園庭にあるドングリの木や散歩に出かけて子どもたちが拾ってきたのか。どのような手段で集めているのか教えてほしい。
⇒今回は子ども達に秋の自然物に触れてほしいという思いから保育者が集めてきた。園庭にもドングリの木が数本あるので、子どもたちと一緒に拾えるような活動を予定している。実物を

見ることで、『ドングリってなあに？自然物って面白いな』と0,1歳児なりに感じてほしい。ドングリの歌を歌いながら見せたり、触れたりして楽しめる機会をつくっている。

☆ きりん組の黒板に蝶々の絵が描いてあったが、その意味を教えてほしい。

⇒4月以降きりん組で育てたツマグロヒョウモンが羽化した数。夏頃までに14匹羽化し、それらを観察する中で模様の違いからオスとメスの違いに気づいたため、絵でもオス・メスを分けて表示してある。現在、サナギのままのものが1匹おり『冬を越したら羽化するかも』と子どもたちは楽しみにしていて、そのまま表示を残している。

☆ 幼児クラスの廊下に貼ってある足跡や顔の絵と共に文字が書かれていたのは何か。

⇒ポルトガル語の表示。外国にルーツを持つ子が17名在籍している。国籍に関わらず皆が興味を持てるように工夫している。

☆ 来年度から順次こども園になっていくことが決まっているが、実際に保育所と幼稚園が合わさりこども園になり、生活の流れが異なる子ども達と一緒に過ごす中で大変だったこと、保護者支援の観点から感じている課題などあれば教えてほしい。

⇒こども園開園前から他のこども園や行政とともに委員会を発足。保育園・幼稚園の現状を踏まえながら一日の過ごし方や行事のあり方、保護者会 or PTAどちらにするか、教材、給食、制服…など様々な課題について検討を重ねた。また、地域性も考慮し、それぞれの園の保護者や地域の方を交えて話をし、方向性を探ってきた。開園後もその都度、こども園会議等で情報交換をし、話し合いを重ねている。香良洲浜っ子幼児園では、こども園立ち上げの前年度1年間プレこども園として、教育・保育を実施。職員は、保育園・幼稚園それぞれから転勤してきた職員であるため、今までの経験を活かしながら、手探りで教育・保育を展開。日々湧き上がってくる数々の課題に向き合い具体的に話し合った。

また、保護者のニーズも多種多様、保護者の声を聴きながら課題に向き合い、地域の意見を聴いたり行政との報・連・相を重ねたりしながら今がある。園の方向性をしっかりと伝えていくことも大事だと感じている。

また同時に、先進地視察、他市のこども園の見学や情報収集を行った。その上で津市のこども園のあり方を検討した。幼保連携型ということで、幼稚園と保育園それぞれから1名ずつ管理職を出し、園長・副園長という形で配置した。同じく主任保育教諭も幼稚園と保育園から1名ずつ配置し、幼稚園と保育園の両方の機能を相談しながら運営していける事務所の体制を作った。

その他新しく配置した職員として、子どもの発達や子育て支援の方面に携わっていくことを目的に、保健師と常駐の看護師の設置を要望した。特別支援教育支援員、運営補助保育教諭についても要望。運営補助保育教諭については、こども園は14時降園の1号認定児、16時半までの短時間保育認定または19時までの標準時間認定の2号認定児、3号認定児、すべての子が生活しやすいように、午後の子どもたちの複雑な動きに対応できるようにするための職員配置が必要であるため12時半から18時半の6時間を担任以外でまかなってもらえるよう職員配置を強く要望した。

現在は、幼稚園・保育園問わず、職員がみんなで日々の保育を支え合い、切磋琢磨しながら園運営をしている。いろいろな考え方を合わせながら学び合える場だと感じている。

実施報告

【伊勢志摩地域】伊勢市

社会福祉法人豊浜西福社会
豊浜西保育所

開催日 令和5年11月17日(金)

公開保育要項

開催年月日 令和5年11月17日(金)

開催場所 豊浜西保育所

日 程

9:15

9:30

11:00

12:00

日程	受付	公開保育	全体会	閉会
会場	正面玄関	各保育室・遊戯室	遊戯室	

(公開保育テーマ)

『わくわく たのしい音楽あそび』

【保育理念】

・子ども一人一人を大切にし、保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す

【保育目標】

・生きる喜びをわかちあい心身ともにすこやかにのびる子ども

【保育方針】

・豊かな人間性をもった子どもを育てる

施設概要

名 称 社会福祉法人 豊浜西福祉会 豊浜西保育所

所在地 伊勢市磯町1736番地

定 員 100名

沿 革 1977(昭52)年4月1日 豊浜西保育所開所(定員90名)

1978(昭53)年3月25日 東南側増築(現らいおん)

(定員120名に増員するため)

1979(昭54)年4月5日 東北側園舎新築

(現ひよこ・りす組)

1984(昭59)年3月31日 東側園舎新築(現予備室)

1995(平7)年4月1日 5歳児保育開始

全クラスの名称を変更

2021(令3)年4月1日 定員100人認可変更

クラス及び職員構成

令和5年11月1日現在

年齢	クラス名	児童数	職員数
5歳児	らいおん	26	3
4歳児	きりん	21	2
3歳児	ぱんだ	21	2
2歳児	うさぎ	20	4
1歳児	りす	15	3
0歳児	ひよこ	6	2
所長			1
主任			1
調理員他（パート職員含む）			10
合計		109	28

全大会

◎三重県社会福祉協議会 挨拶

◎所長挨拶

◎主任よりクラスの取り組みや成果について

《感想》

- ・リトミックはさすがにプロの方だと感心しました。自分の所も外部講師を招いての活動を取り入れたいと思いました。
- ・4歳児がクラスで「どこが楽しかった。」とか、リトミックの振り返りをしていました。これからの活動につなげる活動を見習いたいと思います。
- ・各年齢の様子が、ゆったりと落ち着いて声掛けをして、活動をしているのがよかったです。また、園の部屋やトイレなどあちこちに季節の花が飾ってあってすてきでした。生き物がいたり大人のトイレにも花が飾ってあったりしてすてきでした。
- ・「こんにちは」や「パンの名前」など身近なものに、リズムや抑揚をつけるだけでも楽しくリトミックができるのがよくわかりました。

- お部屋に展示してある子ども達が作ったブロックにそれぞれの子ども達の名前が付けられていてよくわかるなあと思いました。自園でも参考にしたいと思います。
- ピアノが無くてもタンバリンでもできることが分かりましたので、自分もやってみたいで
す。
- 0歳、1歳の中園庭に屋根があって雨でも外で遊べて素敵だと思いました。
- 4歳児の担当ですが、子ども達がとても落ち着いて聴いているのに感心しました。リトミ
ックが普段の生活にも繋がっているのがよくわかったので取り入れたいと思いました。ク
ラスの環境構成で、子どもが紙など自由に出して遊べるのが良いと思いました。
- 3歳児のリトミックが、ピアノとともに自由に動いて、ぶつかることもありませんでした。
これまでの活動で、周りを観たり、人と距離をとったりすることが子ども達の体にしみ込
んでいるような感じでした。
- させる保育というイメージが強くなりますが、子どもが主体となって保育できていると感
じました。リトミックを保育士の研修として位置付けされていることも、子ども主体とい
う観点からとてもいいと思います。
- 自分の引き出しが少なくなってきましたが、楽しくリトミックをしている様子を見て
クラスでも取り入れたいと思いました。
- リトミックの最中にぶつかってしまう子どももいたけど、「楽しい」が勝って、すぐに笑
顔で参加しているのがやはり楽しいんだなと思って参観していました。
- クラスの環境構成では手の取りやすい高さにロッカーがあり、上に物が展示しやすく、子
どもも手に取りやすくていいなと思いました。園舎も素敵でした。今日参観したことを自
園に帰って共有したいと思いました。
- 先生の言葉がけやテンポの速さなど、こちらも何があるのだろうかとかわくわくするような
時間でした。2歳児の担当ですが、結構多感な時期で沸いてしまうこともあるのですが、
今日のことを思い出して、子どもの気持ちを受け入れて生活の中でわくわくするような時
間ができればなと思いました。
- どのクラスも自然物を使った物があったり、地域の地図が貼ってあってひらがなで書いて
あったりしてこんなところがあるんだと思って、大きい子ども達も散歩のたびにわくわく
楽しいだろうなすてきだなと思いました。

・「こっちに走って下さい。」という指示もなく、リトミックでぶつかるだろうなと思いました。ぶつかりませんでした。多分積み上げがあるので、子ども達に回避する力がついていると感じました。しなやかに体を動かせる力になっているんだなと思いました。先生の進め方も、テンポが良く、良い意味でパターン化されているので、子ども達も見通しが持ちやすいんだなと思いました。クラスの人数の割には保育士の数が多いので、支援の子もいたんだと思いますが、目立たなかったので上手に支援されていて、子どもが活動に溶け込んでいました。

《質疑応答》

Q 3歳児のリトミックを観て、子ども達が聴こう聴こうとして、ついつい前へ前へ出てしまうことがあります。ちゃんとお山座りをして聴いていたのに感心しました。普段からどのような声掛けをしていますか。

A 最初は、自分のスペースが分かるように印をして場所を決めていましたが、もうなくてもいいくらい慣れてきました。リトミックはピアノの音で集中して座ることができるようになりました。

Q 0歳児と1歳児が使っていた、たまごのマラカスの作り方を教えてください。

A これは既成のものを買って使っています。

Q 3歳児の担当ですが、どうしても子ども達の楽しい気持ちが高ぶって、ぶつからないか、ケガしないかそちらの方が気になるのですが、どのような工夫をしていますか。

A たまにぶつかることもありますが、なるべくぶつからないように、ピアノの音をよく聴かせてストップすることをします。聴く耳が育っていないと難しいので、動く前に、初めは座ってできるリトミックからします。初めに動いてしまうと、なかなか止まれないので、座ってできる、手をたたく、手をぶらぶらさせる等、「動く」「止まる」から始めて、走る前に、「小さい足で走ってね。」と言うとわりとスピードが落ちます。

Q リトミックが笑顔でしていてとても楽しそうでした。リトミックで保護者からの声はどのように取り入れていますか。

A 5歳児は、ドレミデパートなど部屋でしたり、ピアノカを6月からしたりしています。ピアノカは、祖父母お招き会や運動会でピアノカ隊を作ったりして披露しています。

Q 今日のリトミックを観て、自分もやってみたいと思いました。簡単なものがあれば教えてください。

A (講師) ピアノが苦手な方もいると思いますが、楽器を使って先生も一緒に動くことで簡単に取り入れることができます。「普通・遅い・速い」というスピードがありますが、「速い」を先にしてしまうと、ぐちゃぐちゃになります。「ゆっくり」と言っても分からなくて、

速くなってしまうので、「そうっと歩くよ。」と言うとゆっくり歩くことができます。手拍子でもできます。ドミ レファ 一つ音を空けて弾くときれいな音になります。何の音でもいいです。一緒にドミというように弾くとか、曲になっていなくてもいいです。タンバリンでもできます。

Q スライドを見て、「保育参加」という取り組みがとてもすてきだと思いました。「参観」というのはよくあると思いますが、保護者にも保育をしてもらうのはとてもいいことだと思います。これになるまでにどのような話し合いがありましたか。

A これまで、参観という形もありましたが、制作やリズムあそびを保護者に一緒にしてもらってはどうかという話があり、何年か前からこのような形になりました。

Q 公開保育や子どものことも含めて、園内でどんな会議をどのくらいのスパンでもって情報を共有されているのか教えてください。

A 毎月の職員会議では必ず子どもの様子について、支援のことや、成長の様子やアレルギーのことや、家族のことなどクラスから伝えて、みんなで子どものことについて情報共有をしています。公開保育についてはイレギュラーな会議を持って相談したこともあります。リトミックなどの研修は、職員がメモを取ってそれをまとめて回してどの年齢がどのような活動をしたとか共有しています。動画に撮ってそれをみることもあります。

実施報告

【三泗地域】四日市市

社会福祉法人あがた福祉会
あがたが丘保育園

開催日 令和5年12月20日(水)

公開保育要項

- 1、開催園名 社会福祉法人あがた福社会 あがたが丘保育園
- 2、所在地 三重県四日市市あがたが丘 1-18-4
- 3、期 日 令和5年12月20日 水曜日
- 4、日 程 9：30～ 受付開始
10：00～11：00 公開保育
11：00～12：00 全体会
12：00～ 閉会
- 5、開催テーマ

元気いっぱい！

感謝の心！



あがたが丘保育園の概要

昭和52年4月より三重県労働者住宅生協により団地が開発され共稼ぎの多い世帯が増加。保育に欠ける児童が増加し、児童福祉の面からその対策が要望されてきた。そのため地区の有志が協議を重ね、保育所の新設の計画を立てたところ、多数の賛同を得る。昭和56年4月1日 あがたが丘保育園を開園する。



ばら組（0歳児）子どもの姿

ほとんどの子が1人歩きができるようになり、行動範囲が広がり、活発になってきています。晴れた日には、戸外活動を行い、植物や土に触れてそれぞれが好きな遊びを楽しんでいます。最近戸外活動の際に、大きいクラスのお友だちが手をつないで歩いてくれたり、靴の着脱を手伝ってくれたりし、関わりを喜ぶ姿がみられるようになってきました。しかし、合同保育を行う土曜日に登園する子は少ない為、異年齢児と深く関わる機会や刺激を受ける機会も少なくなっています。

人との関わりを喜ぶ姿が見られるようになった今、何か関わりが持てる機会を作る事ができないか話し合い、お店屋さんごっこを行う事になりました。異年齢児との関わりや言葉のやりとりを楽しみ、雰囲気味わえるようにしたいと思います。

ばら組（1歳児）子どもの姿

入園・進級から半年以上が過ぎ、少しずつ友だちへの興味・関心がでてきており、「一緒に見よう！！」と一つの絵本を一緒に見たり、ままごと遊びでは「はい、どうぞ！！」と食べ物をお皿の上に乗せて渡す姿がみられるようになってきました。最近散歩に出かけると、どんぐりやまつぼっくり拾いに夢中になっており「ここにもあったよ！」「みどりのどんぐり」とみんなでこの時ならではの散歩を楽しんでいます。今回、お店屋さんごっこに招待してもらうことになり、みんなが拾ったどんぐりやまつぼっくりを使っての活動を大きいクラスの友だちが楽しくやりとりをしている様子を見て参加してみようとしたり、雰囲気を感じることで今後の活動がさらに豊かになり、その後の成長に大切な経験になればと思います。

たんぽぽ組（2歳児）子どもの姿

毎日、保育をする中で、子どもたちは少しずつ友だちを意識してあそび始める様になってきました。その中でままごとでは”いらっしやいませ””りんごジュースです”と言葉のやり取りを楽しみながらごっこあそびをする姿が増えてきました。

秋になり、近くの公園にあそびに行くと、そこには沢山のどんぐりやまつぼっくりがありました。”あった！！”と嬉しそうに沢山拾う姿はとても微笑ましいです！”このどんぐりは細いね””こっちは赤ちゃん（小さい）”と一つひとつどんぐりの大きさの違いにも気付く事が出来ていました。拾ってきたどんぐりやまつぼっくりで色々な物を作ってくれたきく組さん（5歳児）がお店屋さんへ招待してくれました。子どもたちは時々買い物かごを持って、以上児さんのお部屋にあそびに行き、言葉のやり取りを楽しみながら、買い物ごっこを楽しんでいます。

ゆり組（3歳児）子どもの姿

入園、進級してから8カ月が過ぎ、保育生活にも慣れ、毎日子どもたちは友だち同士で好きな遊びを選び楽しんでいます。4月当初は、不安で泣いていた子や”何をして遊ぼう”と戸惑っていた子も今

では自ら友だちの所へ遊びに行ったり「一緒にしよう」と誘いに行ったりする姿が見られます。最近では、ままごとやごっこ遊びなど、実際のお家の方の姿やお店屋さんの真似をして、友だち同士で役割を決め、楽しんで遊んでいる子もいます。ままごとでは、お皿やお弁当箱に食材を並べ「どうぞ」「食べて」と保育者や友だちに渡しに行き「いただきます」「ごちそうさま」とコミュニケーションを取りながら遊んでいます。また、お店屋さんの真似をし、おもちゃのコインを使い「100円です」と実際の買い物のようにお金と商品を引き換えて遊んでいる子もいます。時には思いがぶつかり合うこともあります。その都度、保育者と一緒に話し合い、自分の気持ちも伝え、相手の気持ちにも気付けるようにし、友だち関係を深められるようにしています。

昨年度までは、コロナ禍で行事や異年齢交流ができませんでしたが、今年度は縦割り保育や遠足などの行事もあり、また、日々の保育の中でも異年齢クラスへ遊びに行ったり園庭で一緒に遊んだりして、異年齢の子たちと関わる時間がたくさんありました。子どもたちもお兄さんやお姉さんの真似をしてみたり、一緒に遊んだりして、とても楽しい日々を過ごしています。

さくら組（4歳児）子どもの姿

4月、進級直後はまだまだ幼さが残っていたさくら組の子どもたち。そんな子どもたちも、日々の生活や夏祭り、運動会などの様々な行事を経験してきたことで、たくましさが見られるようになってきました。夏に行った縦割り保育では、年下の子たちに優しく接する力もついてきて、それ以降、園庭などで年下の子たちがいると手をつないで一緒に遊んであげたり、三輪車に乗せてあげたりとお兄さん、お姉さんを発揮しています。それだけでなく、年上の子には憧れを抱き、遊んでいることを真似したりする姿もあります。同じクラスの友だちとの関わり方も会話が増え、遊びの中でも、おままごとやブロックなどで、いろんな役割を自分たちで決めて、ごっこ遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。そんな中で、お店屋さんごっこの話が出ると、とっても嬉しそうに「何がいいかな～?」「ゲームセンターにしよう!」と一生懸命考える姿がありました。「小さい子は何ができるかな～?」と思いやる姿もあり、異年齢での交流で、子どもたちに様々な思いや力が育っていることに嬉しく思います。

きく組（5歳児）子どもの姿

夏まつり、運動会などを経験し、子どもたちは一人ひとり自信をつけ、意欲的にあそびや活動に取り組む姿が見られます。また友だちと一緒に自分たちの力であそびを進めていく力もついてきています。その中で今までの経験を生かし、行動の仕方や相談、協力の仕方などを体得してほしいと思います。子どもたちだけで役割やルールなどを設定して、ごっこあそびも盛んになってきました。アイスクリーム屋さん、保育園、病院ごっこなどを楽しむ中で「先生、こんなの作りたい」「これがあるの」など必要な物を自分たちで作ったり、保育者と一緒に作っています。

コロナ禍で異年齢の交流ができませんでしたが、今年度は夏季に縦割り保育、夏まつり、遠足、散

歩など異年齢での交流を多く持つことができたこともあり、年下の子に対する親しみも大きい一年だったので、お店屋さんごっこに年下の子たちを招待する提案に大張り切りでした。年下の子に対する思い、何かしてあげたいという気持ちが大きく、お店屋さんごっこの商品を考える時も、「ばら組の子にはこんなのがいい」「どんぐりは食べたらあかな」と思いやったり、気遣ったりする姿が見られました。共通の目的に向かって、みんなで話し合いをしたり、友だちと折り合いをつけながら何かを決めて物事を進める経験をし、あそびを進めていこうとする姿を育てていきたいと思います。また、みんなで様々な感情を味わいながら、あきらめずにやり遂げる満足感を味わってほしいと思います。



あがたが丘保育園 全体会まとめ

- 1、 三重県社会福祉協議会 挨拶
- 2、 あがたが丘保育園園長 挨拶

〈今日の取り組みについて〉 ゲーム屋さんごっこ、お店屋さんごっこ

- ・ 1 か月～1 月半かけて準備
- ・ 自然物を使ったお店屋さん。おもちゃやアクセサリを作ろうと子どもたちと相談。
- ・ 今年 1 年、異年齢児でに関わりを持てたので今日の姿があった。
- ・ みんなで雰囲気を楽しむことを大切にしているため、行事等は 0～5 オクラス全員で参加している。
- ・ 特に年長組、年中組は楽しみにしている。

〈感想・質問・行事の取り組みについて〉

(感想)

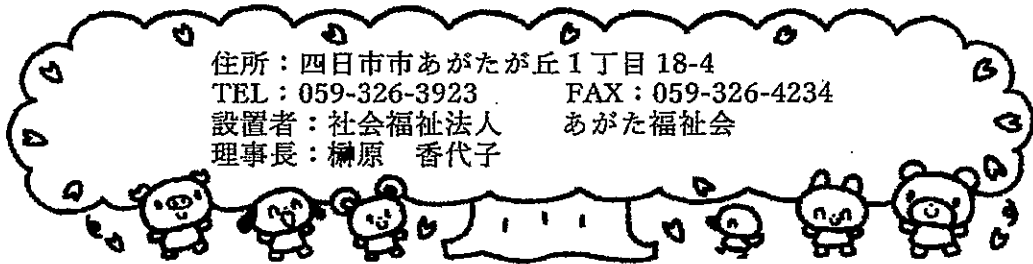
- ・いろいろなどんぐりの掲示物があり、遊びの中で学べる。子どもと一緒に保育士も楽しんでいる。
- ・4オクラスで、トラブルがあったが丁寧に対応していた。
”ゲーム中にケンカがあったらどうする？”と子供に問いかけて考えていた。
- ・5オクラス、品物が色分けしてあり、見やすかった。
- ・どんぐりや松ぼっくり等の自然をたくさん使ったお店屋さんの商品やデザインがすごくよかった。
- ・よく散歩に出かけ、たくさんのどんぐりなどを採ってくると聞いて、自然の豊かな環境だと感じました。
- ・年長クラスの売り子の姿が小さい子に視線を合わせて接しており、日ごろの生活で育っていると思った。

(質問)

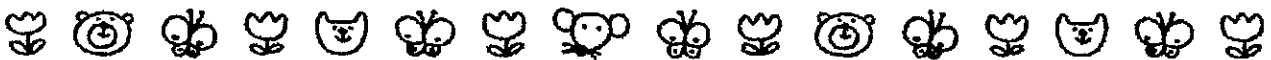
- ・4オクラス：ゲームの内用をどう決めたのか？
⇒以前に経験していること、遊んでいる内容をゲーム屋さんに持ってきている。特別なことはしていない。
- ・製作の取り組みについて、一斉か？、したい子か？
⇒その時々でしたい子がしている。
- ・5オクラス：メガネ屋さんにあった鏡は？
⇒子どもの発想で、手作りの鏡を置いた。
- ・遊戯室やホールは？
⇒子どもが増えたため、仕切って保育室として使っている。行事の時はパーテーションを開けて使っている。
- ・異年齢の取り組みについて知りたい？
⇒夏に縦割り保育（今年、久しぶりに）、園庭での交流、一緒に散歩に行く、土曜 保育、運動会等の行事での異年齢保育を通して、大きいクラスの子へのあこがれを抱く。当園はほとんどすべての行事に0才から5才まで参加する。
- ・コロナ後の保育や行事は？
⇒少しずつ元に戻している。ゆったりと関わることも大事だと感じたが、状況を見て行事などは元と同じようにしている。

社会福祉法人 あがた福祉会

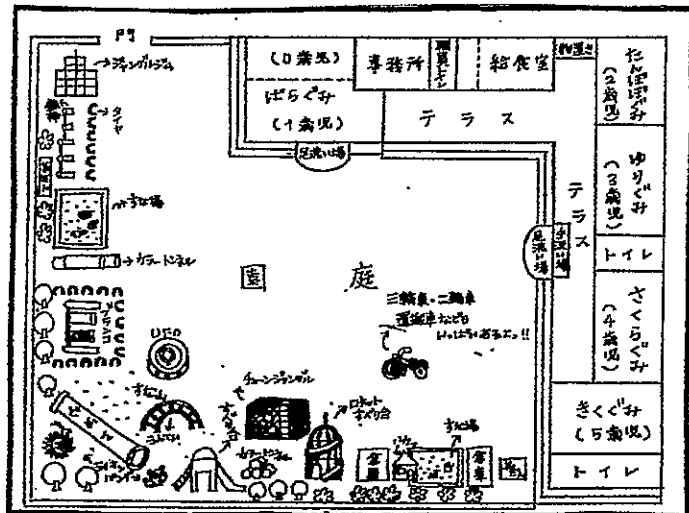
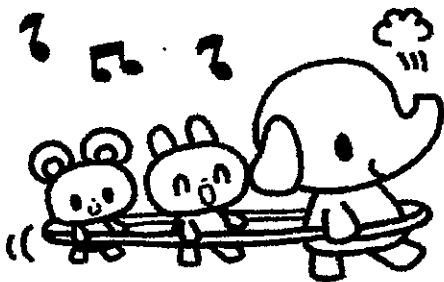
あがたが丘保育園



定員	80 名					
入所児在 (令和 4 年 6 月 現在)	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
	7	10	14	12	15	18
保育士	3	3	3	3	1	2
職員数	園長 1 事務長 1 保育士 15 給食 3					
開園時間	午前 7 時 00 分～午後 7 時 00 分					
休園	日曜日、祝日、年末年始					
諸経費	<ul style="list-style-type: none"> ・制服、体操着 (3 歳児以上) ・絵本代 (2 歳以上) ・保育用品 (2 歳児以上) ・主食代 (3 歳児以上 40 円×出席日数) ・保護者会費 (園児 300 円) ・副食費 (3 歳児以上 3700 円) その他 					
乳児保育	産休明けからお預かりしています。					
延長保育	保育者のニーズに応じて、午前 7 時～午後 7 時までお預かりしています。 (月～土) 延長保育料金は年齢別に異なります。(午後 6 時～午後 7 時) <ul style="list-style-type: none"> ・毎日利用される方：3000 円～5000 円 ・たまに利用される方：1 日 300 円～500 円 					
地域交流 (ワイワイちびっこ広場)	在宅児の親子を対象に月に一度園庭を開放しています。動物とのふれあい体験、ホールでは人形劇、腹話術を見たりできます。また、入所児と一緒に楽しく遊んだり…地域の人との交流を大切にしています。夏はプール遊びもしています。					



配置図





保育理念

・元気いっぱい！ ・感謝の心

保育方針

子どもの最善の幸福を願い、健全と安全を基本として、安全、安心、ケガのない保育園を目指し、豊かな人間性を持った子どもを育成するため、保育の基本である、その子だけが持っている素晴らしい芽と一人ひとりの子がすべての人に感謝する心を育てる

保育目標

丈夫で明るい子

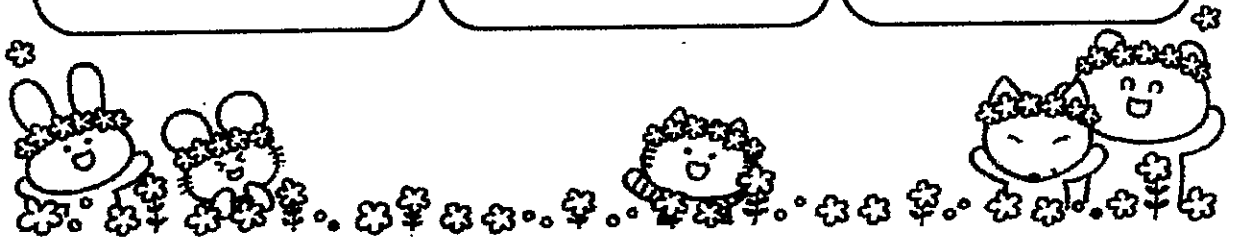
戸外での活動を楽しみ、くつろいだ環境の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ子

心の豊かな子

言葉への興味や関心を育て、豊かな情緒・思考力・表現力の基礎を培う

仲良く遊べる子

相手の人を尊重し、思いやりのある心を育てる。自主協調などの社会生活基礎を培う



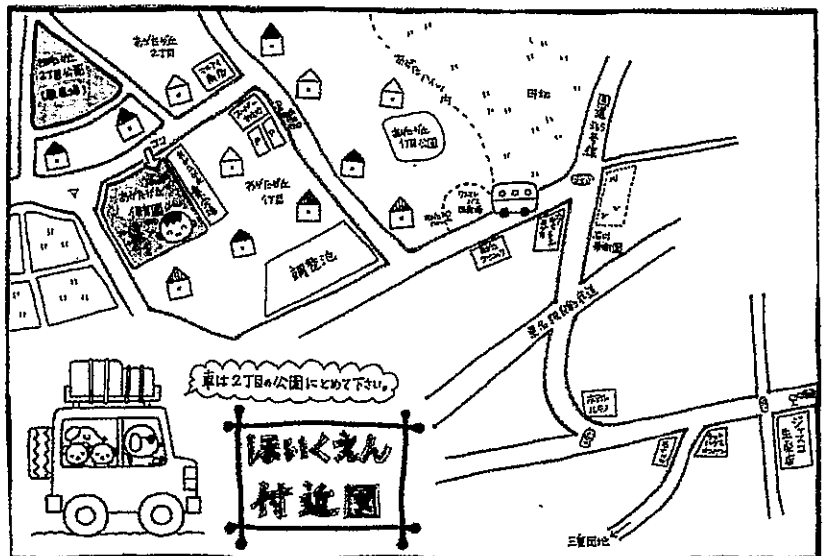
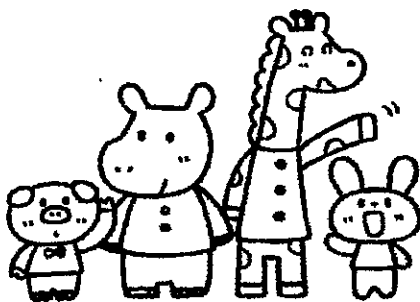
年間行事予定

- 4月 入園式
- 5月 小運動会 プラネタリウム (年長)
- 6月 保育参観
- 7月 プール開き 七夕祭り 夏祭り
- 8月 プール遊び 諏訪太鼓
- 9月

- 10月 大運動会 秋の遠足 敬老の集い
- 11月 保育参観
- 12月 クリスマス会 おもちつき
- 1月 元旦
- 2月 節分 発表会 お別れ遠足 (年長)
- 3月 ひな祭り お別れ会 卒業式



付近図



年度別開催保育所(園)一覧

年度別公開保育開催所(園)一覧

開催年度		開催日	地域	開催園(所)名	開催年度		開催日	地域	開催園(所)名
昭和54年	1	6月21日	桑名市	別館保育所	昭和55年	1	6月18日	伊勢市	大世古保育所
	2	6月27日	旧美杉村	八幡保育所		2	6月25日	玉城町	田丸保育所
	3	7月3日	旧飯南町	さくら保育園		3	7月3日	旧伊賀町	壬生野保育所
	4	7月4日	旧員弁町	中保育園		4	7月12日	津市	高茶屋保育園
	5	7月17日	四日市市	みのり保育所		5	7月22日	旧上野市	しろなみ保育所
	6	9月18日	旧小俣町	あけぼの保育園		6	7月23日	旧久居市	本郷保育所
	7	9月20日	旧南勢町	五ヶ所園		7	9月4日	尾鷲市	第2保育所
	8	9月27日	旧関町	関保育所		8	9月18日	松阪市	駅部田保育所
	9	9月28日	旧大王町	波切保育所		9	9月30日	川越町	中部保育園
	10	10月15日	旧上野市	府中保育園		10	10月9日	東員町	いなべ保育所
	11	10月20日	津市	三重保育院		11	10月29日	鈴鹿市	算所保育所
	12	10月30日	旧阿山町	阿山保育所		12	10月31日	鳥羽市	菅島保育所
	13	11月2日	鳥羽市	船津保育園		13	11月5日	熊野市	神川保育所
	14	11月7日	旧久居市	西鷹跡保育所		14	11月12日	旧安濃町	第一保育所
	15	11月20日	名張市	昭和保育所		15	11月21日	木曾岬町	北部保育所
	16	1月23日	旧楠町	楠南保育園		16	11月19日	旧多気町	相可保育所
	17	1月24日	鈴鹿市	岸田保育園		17	11月26日	四日市市	羽津保育所
	18	2月1日	紀宝町	成川保育所		18	1月20日	桑名市	あけぼの保育園
	19	2月26日	旧勢和村	中央保育所		19	2月20日	名張市	比奈知保育所
	20	2月29日	旧海山町	相賀幼稚園		20	3月2日	亀山市	亀山愛児園
	21	3月10日	松阪市	若葉保育園		21	3月5日	旧志摩町	和具第2保育所
昭和56年	1	6月19日	鈴鹿市	長沢保育園	昭和57年	1	8月6日	熊野市	木本保育所
	2	6月25日	鳥羽市	安楽島保育所		2	9月21日	度会町	棚橋保育所
	3	6月30日	四日市市	口一ズ幼稚園		3	9月22日	旧上野市	依那古保育所
	4	7月10日	名張市	西保育所		4	10月21日	旧宮川村	第5保育所
	5	7月28日	旧三雲町	三雲保育園		5	10月29日	松阪市	さくら保育所
	6	8月28日	旧鶺鴒村	鶺鴒保育所		6	11月9日	旧河芸町	ゆたか保育園
	7	9月22日	津市	片田保育園		7	12月7日	四日市市	神前保育所
	8	10月8日	旧青山町	阿保保育所		8	1月28日	鳥羽市	桃取保育所
	9	10月20日	旧磯部町	下之郷保育所		9	2月3日	菰野町	朝上保育園
	10	10月22日	桑名市	桑陽保育所		10	3月2日	亀山市	第一愛護園
	11	10月28日	明和町	ささふえ保育所	昭和58年	1	5月26日	伊勢市	浜郷保育所
	12	11月6日	旧紀伊長島町	ひかり保育園		2	6月22日	名張市	赤め保育所
	13	11月13日	旧久居市	野村保育園		3	7月15日	旧長島町	長島中部保育園
	14	11月22日	松阪市	白鳩保育所		4	9月22日	鈴鹿市	玉垣保育所
	15	12月1日	旧二見町	五峰保育園		5	10月14日	尾鷲市	尾鷲第3保育所
	16	12月22日	旧大安町	笠間第2保育園		6	10月28日	桑名市	養泉寺保育園
	17	1月14日	亀山市	川崎愛児園		7	11月4日	旧大山田村	東保育園
	18	1月27日	旧上野市	みどり第2保育園		8	11月10日	旧久居市	ひとみね保育園
	19	2月10日	伊勢市	有滝保育園		9	11月25日	津市	立誠保育園
	20	3月2日	朝日町	南保育園		10	12月6日	旧浜島町	浜島第1保育所

開催年度		開催日	地域	開催園(所)名	開催年度		開催日	地域	開催園(所)名
昭和59年	1	6月8日	旧飯高町	赤桶保育所	昭和60年	1	6月12日	亀山市	第3愛護園
	2	6月20日	旧上野市	みどり保育園		2	6月20日	旧海山町	上里保育園
	3	8月1日	御浜町	市木保育所		3	7月4日	旧大宮町	阿曾保育園
	4	9月3日	旧紀勢町	柏崎保育所		4	9月13日	名張市	箕曲保育所
	5	9月21日	四日市市	かわしま保育園		5	10月17日	旧藤原町	第2保育園
	6	10月12日	旧北勢町	阿下喜保育所		6	10月30日	旧飯南町	すみれ保育園
	7	10月23日	旧嬉野町	こだま保育所		7	11月1日	津市	白塚愛児園
	8	11月4日	旧阿児町	鶉法保育所		8	11月22日	旧島ヶ原村	島ヶ原保育所
	9	11月7日	松阪市	大津保育所		9	11月26日	旧一志町	波瀬保育所
	10	11月30日	鳥羽市	鳥羽保育所		10	3月11日	伊勢市	みどり保育園
昭和61年	1	7月18日	旧芸濃町	雲林院保育園	昭和62年	1	7月17日	旧上野市	佐那具保育所
	2	7月31日	鈴鹿市	白鳩保育園		2	7月29日	尾鷲市	矢の浜保育園
	3	8月7日	旧久居市	北部保育園		3	8月3日	旧員弁町	東保育園
	4	8月27日	旧南勢町	穂原園		4	8月31日	旧勢和村	丹生保育所
	5	9月30日	桑名市	幼成保育園		5	9月24日	旧香良洲町	香良洲保育園
	6	10月31日	大台町	三瀬谷北保育所		6	9月30日	四日市市	中央保育園
	7	11月11日	旧楠町	楠北保育園		7	10月9日	旧伊賀町	壬生野保育所
	8	11月20日	旧大内村	大内村保育所		8	10月16日	旧南島町	南島保育所
	9	12月17日	旧阿山町	まるばしら保育所		9	11月9日	旧関町	関保育園
	10	1月20日	熊野市	井戸保育園		10	11月12日	鳥羽市	国崎保育所
昭和63年	1	7月6日	津市	橋南保育園	平成元年	1	7月12日	明和町	なりひら保育所
	2	7月12日	旧紀和町	板屋保育所		2	7月18日	鈴鹿市	牧田保育所
	3	8月2日	伊勢市	明倫保育所		3	7月26日	木曾岬町	中部保育所
	4	8月4日	玉城町	外城田保育所		4	8月1日	桑名市	厚生館保育所
	5	9月9日	旧員弁町	笹尾第1保育園		5	9月22日	四日市市	大谷台保育所
	6	9月21日	旧河芸町	千里ヶ丘保育園		6	9月28日	旧白山町	家城保育園
	7	10月4日	旧志摩町	片田保育園		7	10月3日	旧青山町	上津保育所
	8	10月13日	多気町	すみれ保育所		8	10月18日	亀山市	川崎南保育園
	9	11月9日	松阪市	第2保育所		9	10月24日	川越町	南部保育所
	10	11月17日	名張市	東部保育所		10	11月8日	旧小俣町	ゆりかご園
平成2年	1	7月12日	旧多度町	多度町保育園	平成3年	1	7月10日	旧大安町	笠間第2保育園
	2	9月13日	旧上野市	ひかり保育園		2	9月5日	旧飯高町	森保育所
	3	10月2日	旧紀伊長島町	ひがし保育園		3	9月20日	四日市市	水沢保育園
	4	10月12日	旧美杉村	太郎生保育所		4	10月3日	鳥羽市	松尾保育所
	5	10月24日	津市	高田保育園		5	10月18日	旧阿山町	ともだ保育所
	6	10月31日	度会町	長原保育所		6	10月22日	旧御園村	御園第2保育所
	7	11月8日	旧久居市	すぎのこ保育園		7	11月3日	朝日町	南保育所
	8	11月16日	旧磯部町	渡鹿野保育所		8	11月14日	松阪市	若葉保育園
	9	11月22日	熊野市	金山保育所		9	11月15日	旧芸濃町	棕本保育園
	10	12月3日	旧宮川村	第2保育所		10	11月29日	尾鷲市	尾鷲第4保育園

開催年度		開催日	地域	開催園(所)名	開催年度		開催日	地域	開催園(所)名
平成4年	1	7月14日	鈴鹿市	河曲保育園	平成5年	1	7月16日	四日市市	愛華保育園
	2	7月22日	旧三雲町	三雲北保育園		2	8月10日	旧伊賀町	柘植第2保育園
	3	10月20日	津市	中央保育園		3	8月31日	旧北勢町	阿下喜保育所
	4	10月21日	旧二見町	二見浦保育園		4	10月19日	大台町	川添保育所
	5	10月29日	伊勢市	たけのこ保育園		5	10月20日	旧南勢町	穂原園
	6	10月30日	名張市	蔵持保育所		6	10月26日	桑名市	城東保育所
	7	11月10日	旧飯南町	あおば保育園		7	11月10日	亀山市	和田保育園
	8	11月12日	紀宝町	相野谷保育所		8	11月16日	旧上野市	神戸保育所
	9	11月13日	旧大王町	第3保育所		9	11月17日	旧長島町	長島中部保育園
	10	11月17日	菰野町	朝上保育園		10	11月30日	旧嬉野町	ひかり保育園
平成6年	1	7月8日	松阪市	駅部田保育所	平成7年	1	6月29日	尾鷲市	南輪内保育園
	2	7月13日	旧河芸町	さくら保育園		2	7月4日	旧関町	加太保育園
	3	7月20日	鈴鹿市	ほうりん保育園		3	7月5日	津市	津カトリック保育園
	4	7月26日	旧久居市	北口保育園		4	9月12日	旧楠町	南保育園
	5	8月3日	熊野市	遊木保育所		5	9月27日	旧青山町	博要保育所
	6	10月13日	旧勢和村	波多瀬保育所		6	10月17日	多気町	佐奈保育所
	7	10月25日	旧南島町	南島保育所		7	10月24日	旧志摩町	越賀保育所
	8	11月2日	旧藤原町	ふじわら保育所		8	11月7日	旧一志町	高野保育所
	9	11月16日	旧長島町	矢口浦保育所		9	11月14日	鳥羽市	答志保育所
	10	11月30日	旧阿児町	安乗保育所		10	11月22日	四日市市	高花平保育所
平成8年	1	7月5日	御浜町	阿田和保育園	平成9年	1	7月16日	旧美里村	美里さつき保育園
	2	7月31日	旧香良洲町	香良洲保育園		2	7月23日	松阪市	三郷保育園
	3	9月11日	亀山市	神辺保育園		3	10月1日	旧大山田村	西保育園
	4	9月25日	名張市	大屋戸保育園		4	10月2日	旧安濃町	第1保育園
	5	10月15日	旧磯部町	ひのてが丘保育所		5	10月21日	東員町	笹尾第1保育所
	6	10月24日	明和町	みどり保育所		6	10月22日	鈴鹿市	かみの保育園
	7	10月25日	桑名市	山崎乳児保育所		7	10月23日	旧宮川村	宮川保育所
	8	10月29日	旧上野市	三田保育園		8	11月5日	旧大宮町	滝原保育園
	9	11月6日	伊勢市	さくらぎ保育所		9	11月11日	旧紀勢町	錦保育所
	10	11月7日	旧員弁町	東保育園		10	11月20日	四日市市	フジ保育園
平成10年	1	7月1日	津市	高茶屋保育園	平成11年	1	7月2日	旧久居市	西鷹跡保育所
	2	7月30日	玉城町	有田保育所		2	7月6日	旧白山町	川口保育園
	3	9月24日	木曾岬町	南部保育園		3	8月3日	旧鶴殿村	鶴殿保育所
	4	10月20日	旧飯高町	川俣保育所		4	10月6日	旧小俣町	あけぼの保育園
	5	10月23日	熊野市	五郷保育所		5	10月7日	旧上野市	猪田保育園
平成12年	1	10月23日	桑名市	城東保育所	平成13年	1	8月2日	伊勢市	大湊保育園
	2	11月7日	鳥羽市	相差保育所		2	10月3日	旧南勢町	相生保育園
	3	9月21日	四日市市	あがた保育園		3	10月16日	名張市	西田原保育所
	4	10月26日	旧飯南町	ひまわり保育園		4	11月7日	旧阿山町	たまたき保育所
	5	11月16日	川越町	ひばり保育園					

開催年度		開催日	地域	開催園(所)名	開催年度		開催日	地域	開催園(所)名
平成14年	1	10月3日	鳥羽市	池上保育所	平成15年	1	7月10日	熊野市	あすか保育園
	2	10月10日	旧上野市	曙保育園		2	10月28日	松阪市	松阪仏教愛護園
	3	10月30日	四日市市	いずみ保育園		3	10月30日	伊勢市	明倫保育所
	4	11月7日	津市	三重保育院		4	11月7日	名張市	薦原保育所
	5	11月14日	紀北町	ふらここ保育園		5	11月14日	鈴鹿市	白子保育所
平成16年	1	10月28日	桑名市	桑陽保育所	平成17年	1	6月24日	御浜町	志原保育所
	2	11月2日	尾鷲市	尾鷲第1保育園		2	10月20日	鳥羽市	かがみうら保育所
	3	11月9日	旧芸濃町	芸濃保育園		3	11月1日	津市	立誠保育園
	4	1月19日	旧阿児町	立神保育所		4	11月17日	四日市市	海蔵保育園
				5		11月22日	伊賀市	島ヶ原保育所	
平成18年	1	6月30日	熊野市	五郷保育所	平成19年	1	7月20日	木曾岬町	中部保育園
	2	11月8日	伊勢市	東大淀保育園		2	10月17日	度会町	中之郷保育所
	3	11月10日	松阪市	大河内保育園		3	10月25日	亀山市	昼生保育園
	4	11月14日	鈴鹿市	竹野の森こども園		4	11月2日	伊賀市	大山田西保育園
	5	11月22日	名張市	錦生保育所		5	11月16日	尾鷲市	尾鷲第2保育園
				6		11月30日	津市	大里保育園	
平成20年	1	6月26日	桑名市	山崎乳児保育所	平成21年	1	9月10日	伊賀市	猪田保育所
	2	10月22日	松阪市	第二保育園		2	10月28日	鈴鹿市	第二長太の浦保育園
	3	10月29日	志摩市	船越保育所		3	10月29日	伊勢市	御園第一保育園
	4	11月6日	四日市市	日永保育園		4	11月5日	津市	みらいの森ゆたか園
	5	11月7日	鈴鹿市	深伊沢保育所		5	12月2日	菰野町	菰野西保育園
	6	11月20日	津市	安濃保育園		6	2月10日	松阪市	みどり保育園
平成22年	1	10月27日	大台町	三瀬谷保育園	平成23年	1	7月29日	松阪市	松阪東保育園
	2	10月28日	玉城町	下外城田保育所		2	10月26日	津市	津愛児園
	3	11月2日	名張市	滝之原保育所		3	10月27日	鳥羽市	あおぞら保育所
	4	11月25日	津市	こべき保育所		4	11月11日	桑名市	大山田北保育園
	5	11月26日	亀山市	野登ルンビニ園		5	11月15日	伊賀市	ゆめが丘保育所
				6		開催中止	紀宝町	飯盛保育所	
平成24年	1	6月19日	伊勢市	村松保育園	平成25年	1	6月14日	名張市	富貴の森保育園
	2	6月28日	いなべ市	山郷保育所		2	10月17日	大紀町	ななほ保育園
	3	10月19日	伊賀市	みどり保育園		3	11月8日	尾鷲市	尾鷲第三保育園
	4	10月24日	熊野市	金山保育所		4	11月12日	東員町	笹尾第二保育園
	5	10月26日	四日市市	浜田保育園		5	11月14日	鈴鹿市	河曲保育所
	6	11月8日	松阪市	つくし保育園		6	11月29日	四日市市	日永中央保育園
平成26年	1	7月31日	津市	雲出保育園	平成27年	1	6月18日	桑名市	長寿保育園
	2	10月22日	伊賀市	さくら保育園		2	6月24日	四日市市	三重愛育保育園
	3	10月29日	桑名市	長島中部保育所		3	7月3日	紀宝町	井田保育所
	4	10月30日	鈴鹿市	あかつき保育園		4	7月15日	松阪市	西保育園
	5	1月23日	川越町	北部保育所		5	10月1日	亀山市	なのはな保育園
				6		10月7日	多気町	勢和保育園	
				7		11月17日	津市	志登茂保育園	

開催年度		開催日	地域	開催園(所)名	開催年度		開催日	地域	開催園(所)名
平成28年	1	8月23日	いなべ市	笠間保育園	平成29年	1	10月13日	朝日町	あさひ園
	2	11月10日	志摩市	志摩保育所		2	10月25日	明和町	みょうじょうこども園
	3	11月18日	津市	高野保育園		3	11月2日	伊勢市	しごうこども園
	4	11月22日	四日市市	富洲原保育園		4	11月22日	鈴鹿市	いそやま保育園
	5	11月25日	鈴鹿市	牧田保育所		5	11月28日	伊賀市	睦保育園
				6		11月29日	津市	杜の街ゆたか園	
平成30年	1	10月24日	松阪市	三雲南保育園	令和元年	1	7月26日	四日市市	にじのはな保育園
	2	10月30日	南伊勢町	さくら保育園		2	11月6日	伊賀市	しろなみ保育所
	3	11月7日	名張市	みはた虹の丘保育園		3	11月13日	いなべ市	三里保育園
	4	11月9日	津市	野村保育園		4	11月14日	度会町	長原保育所
	5	11月15日	亀山市	みなみ保育園		5	12月6日	津市	ぼだいじこども園
令和2年	1	11月5日	津市	千里ヶ丘保育園	令和3年	1	開催中止	鈴鹿市	みそら保育園
	2	11月13日	木曽岬町	木曽岬こども園		2	11月5日	津市	第二はなこま保育園
	3	開催中止	鈴鹿市	神戸保育所		3	11月16日	伊賀市	友生保育園
	4	開催中止	四日市市	坂部保育園		4	12月15日	玉城町	田丸保育所
	5	2月5日	大台町	日進保育園		5	開催中止	松阪市	神戸保育園
令和4年	1	8月25日	紀北町	ふらここ保育園	令和5年	1	9月6日	松阪市	若草保育園
	2	10月27日	菰野町	鶺川原保育園		2	9月15日	鈴鹿市	ひばり保育園
	3	11月2日	名張市	赤目保育所		3	10月24日	津市	香良洲浜っ子幼児園
	4	11月8日	鈴鹿市	玉垣保育所		4	11月17日	伊勢市	豊浜西保育所
	5	11月18日	鳥羽市	安楽島保育所		5	12月20日	四日市市	あがたが丘保育園

公開保育 開催地域一覧

地域	開催輪番区分	保育所(園)数 R5.4.1現在				
			R5	R6	R7	R8
桑員	桑名市公立	7	—	○	○	○
	桑名市私立	19				
	いなべ市	13				
	木曾岬町 東員町	7				
三泗	四日市市公立	24	○	—	○	○
	四日市市私立	30				
	菰野町 朝日町 川越町	15				
鈴亀	鈴鹿市公立	10	○	○	—	○
	鈴鹿市私立	30				
	亀山市	14				
津	津市公立	25	○	—	○	—
	津市私立	32				
松阪 多気	松阪市公立	18	○	○	○	—
	松阪市私立	16				
	多気町 明和町 大台町	15				
伊勢 志摩	伊勢市	27	○	○	—	○
	鳥羽市・志摩市	19				
	玉城町 度会町 南伊勢町 大紀町	14				
伊賀	伊賀市公立	14	—	○	○	○
	伊賀市私立	13				
	名張市	15				
紀州	尾鷲市	7	—	—	—	—
	熊野市	7				
	紀北町	6				
	御浜町 紀宝町	7				
		404	5地域	5地域	5地域	5地域

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

福祉研修人材部 福祉育成支援課

問合せ先:059-213-0533

本冊子に掲載の様式は本会ホームページから取得できます。

資料ダウンロードのページをご確認ください。

<https://www.miewel-1.com/>